⑩ 日本国特許庁

60日本分類

120 M 414 120 M 461

120 M 42 120 M 422.22 公開実用新案公報

⑩実開昭49-73600

庁内整理番号 6641-25

7040-25 6641-25 6641-25 ❸公開 昭49(1974).6.26

審査請求 有

(全3頁)

⑤無線操縦式二輪車玩具

②実 願 昭47-118716

Ø出 額 昭47(1972)10月13日

72考 案 者 出願人に同じ

①出 願 ●人 田崎和夫

東京都板橋区赤塚6の31の12

何代 理 人 弁理士 橋本公男

釣実用新案登録請求の範囲

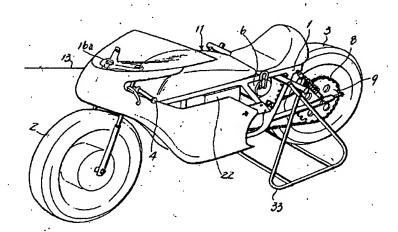
原動機及びその動力を後輪に伝達するための機構を装着した車体の適所に、送信器からの電波信号を受信する受信器、この受信器の受信信号によって制御される可逆電動機及びこの電動機の正逆転に連係して作動し得るようにした減速機構を搭載すると共に、その中心軸線に沿つた操向用枠体寄りの部位に該減速機構を介して前記電動機に作動連結された回転軸を縦設し、この回転軸にほど水平面内にかいて前記中心軸線の左右方向に移動し得るようにした重錘を連結保持させ、前記送信器を操作して前記電動機を正逆転させることによ

り該重錘の移動を遠隔的に制御し得るようにし、 この重錘の移動に伴う車体の重心位置の変化によ り、前記操向用枠体に支持された前輪の操向をな し得るように構成したことを特徴とする無線操縦 式二輪車玩具。

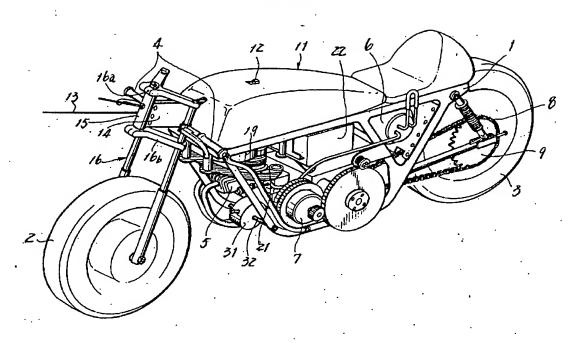
図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す二輪車玩具の斜視図、第2図は一部を除去した拡大斜視図、第3図は平面図、第4図はエンジン部分の斜視図、第5図は操向機構要部の斜視図、第6図は送信器の斜視図、第7図は操向機構の変形態様を示す平面図である。図面中、1は単体、2は前輪、3は後輪、4はハンドル、5・5′はエンジンにはは燃料タンク、7は自動遠心クラッチ、8はチェインング、12はそのスイッチ、13は受信器でンテナ、16は操向用枠体、17・23は回転軸、16は支持腕、19は重錘、21は軌板、25はエンジン側気化器の操作レバー、26は送信器箱、27はそのスイッチ、28は送信アンテナ、29・30は操作子、33はスタンドである。

第1図



第2図



第3図

